

## JIS Z 3410(ISO 14731)／WES 8103 による

**2023年度後期 溶接管理技術者（特別級受験者）のための研修会ご案内**

## 一般社団法人 日本溶接協会 溶接管理技術者教育委員会

本研修会では溶接管理技術者に求められる知識を各分野の第一人者が分かり易く整理、解説いたします。

溶接管理技術者資格の認証制度は、国際規格である ISO 14731“Welding coordination-Tasks and responsibilities”（溶接管理－任務及び責任）及び JIS Z 3410（溶接管理－任務及び責任）を規范文書とした日本溶接協会規格（WES 8103「溶接管理技術者認証基準」）により運用しており、溶接管理技術者は JIS Z 3410に基づき、製造事業者から割り当てられた任務と責任を果たさなければなりません。

本資格は、建築鉄骨をはじめ橋梁・圧力容器・造船・海洋構造物・重機械・化学プラント・エネルギー施設など、様々な産業分野の溶接関係者に適するものとして、その重要性がますます高まっております。工場認証あるいは官公庁における工事発注の際の要求事項として、溶接管理技術者の保有や常駐を要請されるケースも少なくありません。

さらに最近では、1970年より50年以上に亘り積み上げてきた実績と信頼が海外でも認められてきております。アジア地域を中心に、本認証制度を導入した国や地域（タイ、フィリピン、インドネシア、マレーシア、シンガポール、台湾、ミャンマー、ベトナム）があり、更に拡大していく予定です。

## 《研修会開催要領》

1. 研修会のプログラム（会場により、日程や開始時間などを変更する場合があります。）

(1) 基礎編対象研修会：

日 程	時 間	演 題
第 1 日	10:00～17:00	溶接法及び溶接機器
第 2 日	09:30～16:30	金属材料と溶接性ならびに溶接部の特性
	16:30～17:00	ガイダンス（評価試験について）
第 3 日	09:30～16:30	溶接構造の力学と設計
第 4 日	09:30～16:30	溶接構造物の品質マネジメントと溶接施工管理

(2) 応用編対象研修会：

日 程	時 間	演 題
第 1 日	09:00～17:00	金属材料と溶接性ならびに溶接部の特性
	17:00～17:30	ガイダンス（評価試験について）
第 2 日	09:00～12:30	溶接法及び溶接機器
	13:30～17:00	溶接構造の力学と設計
第 3 日	09:00～18:00	鋼構造物の溶接設計と溶接施工
第 4 日	09:00～18:00	圧力設備の溶接設計と溶接施工

(注) 基礎編は特別級筆記試験Ⅰに対応する研修会であり、応用編は特別級筆記試験Ⅱに対応する研修会です。

(注) 1級溶接管理技術者資格の保有者は筆記試験の特別級筆記試験Ⅰが免除され、特別級筆記試験Ⅱのみ受験することになります。

2. 定員：各会場の収容可能人数

3. 締切：各会場とも定員になり次第、締切ります。

4. 受講申込みについて：

- ・各会場の空席状況は、当協会 HP にてご確認ください。申請前に必ずご確認ください。
- ・受講料は同封された郵便振替払込書を使用して、郵便局よりお振込みください。  
(郵便振替払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。ご了承ください。)
- ・他の振込用紙の使用や現金書留はお受けできません。ご了承ください。
- ・先着順での申込み受付のため、請求書の発行はしていません。ご了承ください。
- ・研修会申込書に必要事項をもれなく記入し、郵便局から受取った**振替払込請求書兼受領証 (ATMをご利用の場合、ご利用明細票)のコピーを貼付の上、下記宛に送付してください。**  
(振替払込請求書兼受領証または、ご利用明細票のコピーがない場合は受付できません。)
- ・申込書1枚につき2名様までご記入ください。3名様以上の場合はコピーしてご記入ください。
- ・身体的障害等による理由から、受講に不安のある方は事前に事務局までご連絡ください。

【 受講料 (税込料金、消費税：10%、演習問題集代金を含む) 】

基礎編：52,800円 [税抜金額：48,000円、消費税額 (10%)：4,800円]

応用編：77,000円 [税抜金額：70,000円、消費税額 (10%)：7,000円]

【 申込書送付先 】

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20 (TEL:03-5823-6325 〈事業部〉)  
一般社団法人日本溶接協会 溶接管理技術者 研修会事務局 宛

(注) 評価試験受験には受験条件があります。受験申請の前に受験条件への適否をご自身で必ずご確認ください。

(注) 受験条件によっては評価試験の申請時に卒業証書或いは卒業証明書の写しが必要となります。

該当の方は予めご用意願います。

5. 受講票の送付について

- ・申込書の受領から受講票の発送まで2週間程度程度かかります。受講票は申込書に記入された住所に受講者本人へ送付いたします。余裕をもってお早めにお申込みください。
- ・受講票は7月以降の発送となります。
- ・受講票は、当日必ずご持参ください。

6. 申込み取消について

- ・申込み受付後に受講を取消す場合は、開講5日前までに電話連絡をしてください。受講料から手数料1,100円 (税込) を差引き、受講料を返金いたします。これ以降の返金はいたしません。
- ・返金に際しましては事務処理の都合上、お時間を頂きます。予めご了承ください。

## 7. テキスト

- ・受講に際しては、下記テキストを必携といたします。(基礎編・応用編 共通テキスト)

溶接・接合技術総論 第7版1刷	定価：9,350円(税込)
-----------------	---------------

- ・テキストは別紙テキスト申込み要領に従って、事前にご購入ください(会場での販売は原則いたしません)。研修会は限られた時間で様々な内容の講義をします。**テキストにより予習されることをお勧めいたします。**
- ・上記テキストとは別に『演習問題集』(非売品)を、当日会場にて配付いたします。
- ・研修会期間中に受講者に貸し出す閲覧資料(2種類)は著作権の都合上、回収させていただきます。
- ・**パワーポイント、板書等の撮影及び講義の録音、動画撮影は禁止しております。**
- ・旧版・旧刷のテキストを持参する場合は正誤表を溶接管理技術者 HP から入手してください。

## 8. 研修会の日程と会場

### (1) 基礎編対象研修会

受講地	受講地コード	日 程	会 場
仙 台	0 2	9月 5日(火)～ 9月 8日(金)	ハーネル仙台 (仙台市青葉区)
東 京	0 5	8月29日(火)～ 9月 1日(金)	CIVI 研修センター日本橋 (中央区日本橋室町)
	0 6	9月12日(火)～ 9月15日(金)	UDX AKIHABARA ギャラリー (千代田区外神田)
名古屋	0 8	9月 4日(月)～ 9月 7日(木)	TKP 名古屋駅前カンファレンスセンター (名古屋市中村区)
大 阪	1 1	8月22日(火)～ 8月25日(金)	新大阪丸ビル別館 (大阪市東淀川区)
	1 2	9月12日(火)～ 9月15日(金)	大阪コロナホテル (大阪市東淀川区)
福 岡	1 4	9月 4日(月)～ 9月 7日(木)	福岡商工会議所 (福岡市博多区)
	★1 7	8月28日(月)～ 8月31日(木)	福岡県中小企業振興センター (福岡市博多区)

★ 2023年6月に福岡での実施を追加しました。

※上記以外に、静岡県溶接工業協同組合が下記要領にて、1級対象研修会を開催いたします。

申込み及びお問い合わせは直接下表の 静岡県溶接工業協同組合 へお願いいたします。

受講地	受講地コード	日 程	会 場	申込み・問合せ先
静 岡	1 6	8月21日(月)～ 8月24日(木)	静岡商工会議所 静岡事務所会館 (静岡市葵区)	静岡県溶接工業協同組合 TEL : 054-347-3070

### (2) 応用編対象研修会

受講地	受講地コード	日 程	会 場
東 京	C 2	9月19日(火)～ 9月22日(金)	溶接会館 (千代田区神田佐久間町)

## 9. 修了証書

- ・研修会の全日程を受講された方には、修了証書が交付されます。ただし、**特別級の受験に際しては修了証書の取得による口述試験の免除対象には該当しません。**筆記試験に合格した場合、修了証書の取得有無に関わらず、口述試験も受験および合格の必要がございます。
- ・長時間に渡る離席や途中退室が確認された場合、修了証書を付与できない可能性がございます。

●人材開発支援助成金、C P D S等について：

- ・人材開発支援助成金（旧キャリア形成促進助成金）の受給を希望される事業所につきましては、雇用保険適用事業所毎に、その所在する地域の各都道府県労働局にお問合せ願います。各労働局の一覧は、厚生労働省のホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/>）をご確認願います。
- ・人材開発支援助成金、C P D S等の制度の活用を希望される場合、必要書類をご準備、ご記入の上、溶接管理技術者研修会事務局まで返信用封筒を付けてお送りください。事務処理の都合上、ご返送までにお時間をいただく場合があります。予めご了承ください。各制度についてのご質問は、各々の窓口にお問合せください。

●新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策の見直しについて

当協会では溶接管理技術者の各種イベント(研修会、再認証審査、評価試験)の運営に関し、協会業務全般の「感染防止のためのガイドライン」に加え、溶接管理技術者の各種イベント実施のための独自の「感染防止対策ガイドライン」を2020年7月に制定し、以降、ガイドラインを遵守して実施して参りました。2023年5月8日以降、政府が新型コロナウイルスの感染法上の分類を5類に移行したことに伴い、これらのガイドラインの見直しを行いました。各種イベントにご参加頂く際には、下記をご確認願います

① 参加の際のマスク着用、手指の消毒について

- ・マスクの着用については政府の方針に従い、参加者個人の任意（推奨事項）とします。これは、当協会としては来場時及び会場内ではマスクの着用をお願いしますが、それに応じるかは参加者の方の任意という意味です。ただし、当協会の関係者は、当面の間、マスクの着用を継続する予定です。
- ・手指の消毒についてもマスクの着用と同様に任意（推奨事項）とします。受付など適所への消毒液の設置は当面の間実施しますので、ご活用ください

② コロナウイルス感染時または感染予防のための日程変更や返金対応について

- ・これまで、コロナウイルスに感染した場合、または感染を予防する目的であれば、参加者の方からの申出書の提出により、当初申し込んでいた各種イベントの申請を取り消したうえで返金を特例的に実施しておりました。今後は、従来のインフルエンザなどと同様に申出書のみでは返金の対応をしないこととします。当協会の通常の規定に従い、医師が発行した診断書が提出された場合は返金を承ります（PCR 検査の結果証明書や療養証明書は対象外です）。 ※ 通常の返金手続きは本案内 6.をご参照願います。

③ 体調確認書の提出について

- ・これまで、受講に際して皆様の詳細な健康状態の確認と新型コロナウイルスの感染防止対策遵守の宣誓を兼ねた書類を提出頂いておりました。今後は健康状態の申告について内容を一部緩和した体調確認書へ記入の上、提出頂きます。

上記内容は2023年度後期に実施する溶接管理技術者の各種イベントについて適用いたします。お手数をおかけいたしまして誠に恐れ入りますが、引き続き賜りますよう、ご協力よろしくお願い申し上げます。